

◇光幼稚園の保護者の皆様へ

平成29年度に当園が受審した福祉サービス第三者評価の結果についてお知らせいたします。

※以下は、福祉サービス第三者評価機関である学研データサービスが作成した評価結果の概要です。なお、評価結果の詳細につきましては、「とうきょう福祉ナビゲーションのホームページ（<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/index.html>）からご覧いただけます。

## 福祉サービス第三者評価結果概要

### 特に優れている点

#### 広大な芝生のある園庭で子どもたちは伸び伸びと遊んでいます

「緑の中で思いきり体を動かして、伸び伸び遊んでほしい、そして、丈夫な体に育ててほしい」という園の教育理念に基づき、園庭の環境を整備しています。園庭は全面芝生にし、貯水している雨水80㎡を芝生に散水して1年中管理を行っています。このように雨水を利用することを子どもたちに伝え、自然環境を大切にすることも教えています。1年中芝生の上で遊ぶことで子どもたちのけがもほとんど見られません。広大な園庭には種々の固定遊具も設置されています。このような環境の中で子どもたちは元気に過ごしています。

#### 食育活動の一環として、広い「ちびっこ畑」で野菜を育てています

当園は園庭の脇に約1000㎡、少し離れた場所に1000㎡合わせて2000㎡の「ちびっこ畑」を所有しています。ここで、種まきから水やり、栽培、観察、収穫などの畑活動を子どもたちは体験しています。園長が栽培活動に造詣が深いので、もっぱら職員や子どもたちに指導をしています。畑では、じゃが芋、さつま芋、いんげん、大根、カリフラワーなどを育てています。収穫した野菜はカレーパーティに利用したり、家に持って帰ってもらったりしています。子どもたちも苦手な野菜が食べられるようになり食育活動にもなっています。

#### 安全対策、とりわけ不審者侵入対策を年6、7回単独で実施しています

子どもたちの安全を守るために、周到な安全対策を講じています。毎月の避難訓練をはじめ、自衛消防組織に基づく活動はもちろんのこと感染症対策、事故やけがなどの処置および対策は万全を期すようにしています。とりわけ、不審者対策は、より緻密に取り組んでいます。施設は、正門、裏門などいくつか出入口がありますので、不審者が侵入したときに、職員はどのような動きをしたら良いか、事前に動きを把握しておく必要があります。そこで、外部の男性に不審者役を依頼し、年6、7回単独でいろいろな場面を想定して不審者対策訓練を実施しています。

### さらなる取り組みが期待される点

#### 3～5年先を見通した中・長期計画の作成を期待します

単年度計画は作成されています。そこには教育理念のもとに特色ある保育、職員の質の向上、施設・備品に関して、地域子育て支援事業などが記載されています。ただ、3～5年先を見通した中・長期計画の作成には至っていません。教育理念に基づいた事業の運営に関しては書面化し、全職員がその計画を理解し、そして、全職員が同じ方向を指して活動していくためには、やはり、中・長期計画書は必要になるでしょう。そのうえで、中・長期計画にリンクした単年度計画にし、その計画のもとに活動していかれることを期待します。

#### 個々の面談を通し、研修希望を把握するなど研修への取り組みを期待します

市や民間から連絡のある研修については、園長は個々の職員の経験年数や興味・関心の動向などを考えて受講するように勧めています。年間一人最低1、2回は受講をしています。ただ、職員個々の研修に対する受講の要望、あるいは、どんな職員になりたいのか、そのためにはどんな研修を受講したらよいかといったことについて、職員一人ひとりにじっくり面談をして把握するまでには至っていません。研修は、個々の技量を向上させるだけでなく、園自体の質の向上のためにはとても大事なことです。今後、研修に対する計画的な取り組みを期待します。

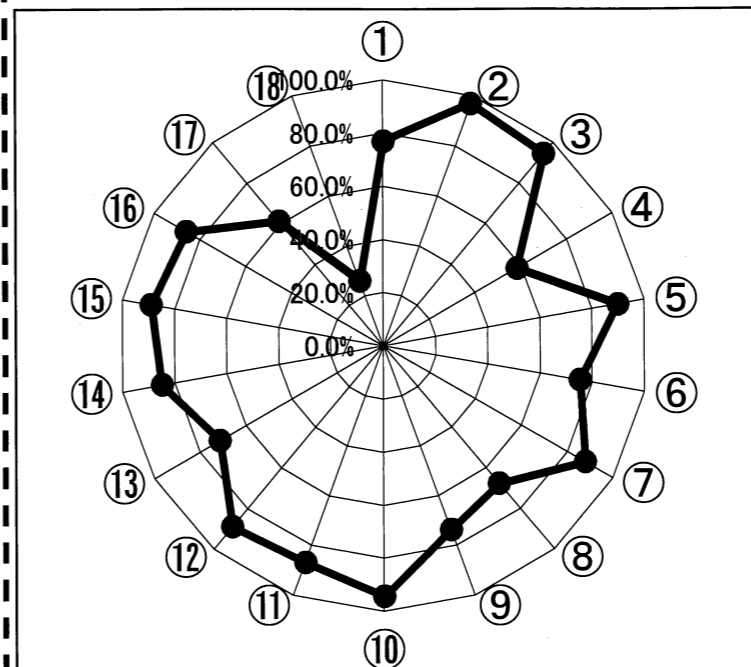
#### 認定こども園としてどのような地域支援活動をしていったらよいか検討していかれることを期待します

地域の3歳未満児に対する体操指導や6、7月の園庭開放、あるいは、電話での育児相談などいくつか地域支援活動を実施しています。職員の自己評価結果を見ますと、職員たちはやや地域支援活動が手薄になっているのでは、と感じているようです。認定こども園に移行してまだ3年目ですので、充実した地域支援活動はこれからでしょう。今後は、園内に地域支援活動に関しての担当者を決めて、地域の特性を考えて、どのような地域支援活動が喜ばれるのか、そして、どのような規模で取り組んでいったらよいか、検討して実施していかれることを期待します。

## 利用者アンケート結果概要

実施期間：平成29年5月15日～平成29年5月29日

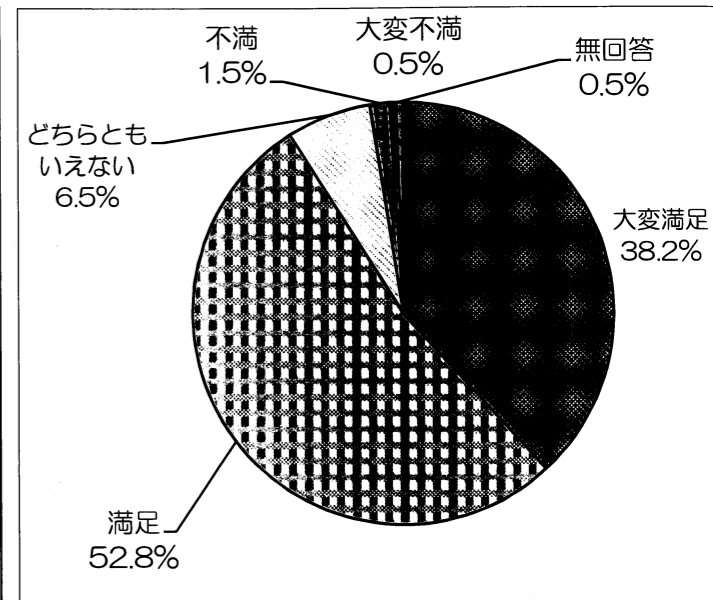
### 質問別「はい」の回答率



〈質問項目〉

- ① 運動や休息の配分は、子どもの発達の状態や在園時間にに応じて工夫されているか
- ② 園での活動は、子どもの教育や心身の発達に役立っているか
- ③ 園での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか
- ④ 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか
- ⑤ 園の生活の中で、身近な自然や社会と十分関わっているか
- ⑥ 保育時間の変更が急きょ必要になった場合、園の可能な限り、柔軟に対応されていると思うか
- ⑦ 安全対策が十分取られていると思うか
- ⑧ 園の活動に保護者が参加しやすいよう、工夫されているか
- ⑨ 子どもの教育・保育について、家庭と園に信頼関係があるか
- ⑩ 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか
- ⑪ 職員の接遇・態度は適切か
- ⑫ 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか
- ⑬ 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか
- ⑭ 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか
- ⑮ 子どもと保護者のプライバシーは守られているか
- ⑯ 教育・保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか
- ⑰ 利用者の要望や不満はきちんと対応されているか
- ⑱ 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか

### 園に対する総合満足度の結果



利用者アンケートの結果や福祉サービス第三者評価の結果の詳細内容は、「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで公表します※。（福祉サービス第三者評価のページからご覧いただけます）  
※結果が公表されるまでに、約一か月かかります



「とうきょう福祉ナビゲーション」URL  
<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>  
パソコンまたはスマートフォンでご覧ください

### 園からのコメント

#### 福祉サービス第三者評価の結果報告

6月に実施いたしました福祉サービス第三者評価のアンケートにご協力いただきありがとうございました。  
委託いたしました(株)学研データサービスより結果ができましたのでご報告いたします。この結果を踏まえてより充実した幼児教育に研鑽してまいりたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

平成29年9月29日 光幼稚園長 佐藤光平

#### 【福祉サービス第三者評価 評価機関】

株式会社学研データサービス R&C評価事業部  
(認証評価機関番号 機構05-149)

